資料2

「!」ぎっしり。 イーストとくしま観光推進機構

2022年6月15日 地方創生推進交付金外部評価委員会事業説明資料



議事内容

地方創生推進交付金の概要

議事内容:地方創生推進交付金の概要



<本委員会の目的>

イーストとくしま観光推進機構が、交流人口の増加や徳島県東部圏域の活性化を図るため、 地方創生交付金を活用して実施した地域再生計画に基づいた事業について評価及び効果に ついて検証すること。

<参考資料 1 地域再生計画"イーストとくしま DMO ニューツーリズム推進による新たな事業創出による地域活性化の実現"より抜粋> 計画期間 R3~5年度

地方創生の実現における構造的な課題

○「阿波おどり」と「鳴門の渦潮」というキラーコンテンツに、長年依存してきたが、「阿波おどり」では、開催期間中はオーバーツーリズムとなる一方で年間を通じた誘客への寄与は少ないこと、「鳴門の渦潮」では、滞在時間の短い「見るだけ」の観光地になっている等、宿泊者数や観光消費額の増加等の経済効果は限定的となっている。

また、個人旅行の増加により、多様化する旅行ニーズへの対応が求められていることに加え、新型コロナウイルス感染症の大きな影響を受ける中、選好される「観光コンテンツ」の造成・P R が重要だが、本圏域では、前述のキラーコンテンツに依存してきた結果、訴求力のある新たなコンテンツの開発が不十分となっている。

○新たに造成するコンテンツは地域により多くの所得をもたらす「通年型・滞在型」を目指すこと、また裾野が広い観光関連産業の育成と新たなコンテンツの造成等により観光消費額等を向上させ、地域所得の向上を目指す観光地域づくりへの取り組み等が今後の課題である。 ○民間会社による地域の魅力度ランキングでは、徳島県は下位の常連であり、市民の地域の愛着度も同様に低い。この2つには相関関係があることから、地元を愛し、地域の価値を理解する市民を増やしていくことにより、地域の魅力、ひいては観光地としての魅力の底上げを図るシビックプライドの情勢が新たな課題となっている。

地方創生として目指す将来像

○「<mark>外貨」の獲得と地域住民の活躍の場を創出できる"観光"</mark>を経済施策として捉え、観光コンテンツを魅力あるビジネスに成長させ、旅行者等による交流人口の拡大を図ることで、「訪れてよし」「住んでよし」の観光地域づくりを推進し、圏域経済を好循環させ、持続可能な地域にしようとするものである。

○「訪れてよし」の観光地域づくりのために、「価値に見合った対価を支払う旅行者」をコアターゲットに、その顧客ニーズに基づく テーマ性の強い体験型「ニューツーリズム」といった高付加価値コンテンツを創出する。

また、地域住民が地域の魅力を再発見・再確認する取組を通じてまちの魅力を自分の言葉で語れる「住んでよし」の地域づくりを推進し、旅行者の「訪れてよし」と地域住民の「住んでよし」の触れ合いを通じて、関係人口・定住人口の増加を図る。

議事内容: 地方創生推進交付金の概要



徳島東部地域における事業実施内容

Oニューツーリズム推進事業

目指すべき観光地域づくりのコンセプト・戦略の明確化とその着実な実施に取り組む。具体的には、お遍路文化、塩業・藍産業を中心に栄えた歴史や関西の台所と評されている豊富な農産物など、歴史や地理・自然に裏打ちされた地域固有の、この地域でないと体験できない、これらの資源を観光資源として磨きあげ「ニューツーリズム推進事業」として推進していく。

○シビックプライド醸成・創業人材育成事業

「ニューツーリズム推進事業」を進めるうえで、それを支える新規事業推進・創業人材の育成に取り組むもので、観光関連産業での創業や新たなビジネスを創出するよう取組を推進するほか、新たなコンテンツにおけるインバウンドガイドなどの有償ガイド養成などにも取り組む。

また、地域住民向けのマイクロツーリズム等によって、住民自らが観光コンテンツを体験し、「とくしまの魅力を再発見」してもらうと同時に、住民と訪問者との交流を促すコンテンツの造成や、住民を対象とした地域の魅力の啓発活動等により、住民の地域への誇りと愛着の醸成を図る。

<説明 I >

徳島県東部圏域の延べ宿泊者数、観光入込客数等の重要業績評価指標について

- a.地域再生計画目標数値について
- b.イーストとくしま観光推進機構の地方再生計画目標数値の捉え方
- c.令和3年度状況について

<説明Ⅱ>

イーストとくしま観光推進機構の取組について

- a.令和3年度イーストとくしま観光推進機構の予算・実績
- b.令和3年度イーストとくしま観光推進機構事業内容

説明I

議事内容:説明I



●重要業績評価指標(KPI)について

a.地域再生計画数値目標(重要業績評価指標 K P I)※ 参考資料 2 実施計画より

	事業開始前	1年目	2年目	3年目	KPI増加分
	(R2年度推計)	R 3 年度増加分	R 4 年度増加分	R 5 年度増加分	の累計
延べ宿泊者数(万人)	109.2	+35.0 (144.2)	+62.0 (206.2)	+3.0 (209.2)	+100 (209.2)
※速報値	109.2	+ 2.8 (112.0)			
ひとり当たり	24	+ 4 (28)	+10 (38)	+3 (41)	+17 (41)
観光消費額(千円)	24	± 0 (24)			
来訪者満足度(%)	37.7	+0.5 (38.2)	+1 (39.2)	+1 (40.2)	+2.5 (40.2)
不初有例处反(/0)	31.1	+3.3 (41.0)			
住民満足度(%)		+1 (-)	+1 (35.5) ※	+1 (36.5)	+3 (36.5)
(とても満足・満足)	-	(33.5)			

[※]住民満足度の令和4年度増加分に対する実績値については、事業開始時に実績がなかったため、計画期間中の増加分「+3%」の達成を維持するため、暫定的に、令和4年度に2か年分の増加分を目標値に見込んだもの。

b.イーストとくしま観光推進機構の地域再生計画数値目標(KPI)の捉え方

数値目標の達成には、イーストとくしま単体ではなく、行政・交通事業者・旅行事業者など様々な関係者との協働が必要であり、協働の中でイーストとくしまの役割を明確にし、ミッションを遂行する事で上記目標達成に寄与する。

c.令和3年度状況について

2020年度に発生した新型コロナウィルス感染症の影響により移動が大幅に制限され、目標を大幅に下回り、 旅行会社に対する商品造成セールスを始め、イーストとくしまの活動に多大な影響が生じた。

この状況変化に対応しつつ、県内・近隣県向けの周遊喚起施策である「マイクロツーリズム」の振興に寄与すると同時に、県東部圏域に不足している観光コンテンツ造成の為の予算獲得に注力した。

議事内容:説明 I



出典:観光庁

その他のKPI達成状況

項目													
(%) 実績 ー 54.3 100.0% 49.1 90.4% 49.2 90.6% 49.6 91.3% 0.0% Webサイトアクセス数 目標 ー 25 52.5 75.0 120.0 150.0 (累計:万PV) 実績 ー 3.9 15.6% 18.1 34.5% 33.8 45.1% 61.2 51.0% 0.0% 1495.0 (万人) 実績 1413.6 1365.2 96.2% 1421.4 98.0% 998.2 68.1% 584.8 39.5% 0.0% 14世型旅行商品造成数 目標 ー ・ 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	項目		2017	20	018	20	19	20	20	20	21	20	22
Webサイトアクセス数	来訪者リピーター率	目標	_	5	4.3	54	1.3	54	1.3	54	l.3	54	.3
大きの	(%)	実績	_	54.3	100.0%	49.1	90.4%	49.2	90.6%	49.6	91.3%		0.0%
観光入れ込み客数 (万人) 目標 ー 1418.8 1450.0 1465.0 1480.0 1495.0 実績 1413.6 1365.2 96.2% 1421.4 98.0% 998.2 68.1% 584.8 39.5% 0.0% 着地型旅行商品造成数 目標 ー ー - 20 20 20 20 実績 ー ー - 32 160.0% 47 235.0% 29 145.0% 0.0% ツアー造成支援数	Webサイトアクセス数	目標	_		25	52	2.5	75	5.0	120	0.0	150	0.0
(万人) 実績 1413.6 1365.2 96.2% 1421.4 98.0% 998.2 68.1% 584.8 39.5% 0.0% 着地型旅行商品造成数 目標 ー ー - 20 20 20 20 20 実績 ー ー ー 32 160.0% 47 235.0% 29 145.0% 0.0% ツアー造成支援数 目標 ー - 25 25 25 25	(累計:万PV)	実績	_	3.9	15.6%	18.1	34.5%	33.8	45.1%	61.2	51.0%		0.0%
着地型旅行商品造成数 目標 ー ー 20 20 20 20 20 実績 ー ー - 32 160.0% 47 235.0% 29 145.0% 0.0% ツアー造成支援数 目標 ー - 25 25 25 25	観光入れ込み客数	目標	-	14	18.8	145	0.0	146	5.0	148	0.0	149	5.0
看地型旅行商品造成数 実績 - - 32 160.0% 47 235.0% 29 145.0% 0.0% ツアー造成支援数 目標 - - 25 25 25 25 25	(万人)	実績	1413.6	1365.2	96.2%	1421.4	98.0%	998.2	68.1%	584.8	39.5%		0.0%
実績 - - 32 160.0% 47 235.0% 29 145.0% 0.0% ツアー造成支援数 目標 - - 25 25 25 25	美州刑体行商只迭成物	目標	_		_	2	20	2	20	2	20	2	0
ツアー造成支援数	有地主派门间的追风数	実績	_	_	—	32	160.0%	47	235.0%	29	145.0%		0.0%
大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学	ツアー告は古垤粉	目標	_		_	2	25	2	25	2	. 5	2	5
	/ / 追放又版数	実績	_	_	_	21	84.0%	17	68.0%	20	80.0%		0.0%

地方創生交付金対象事業に係るKPI実績

着地型旅行商品造成数29のうち、クラフト&フードに関するもの16

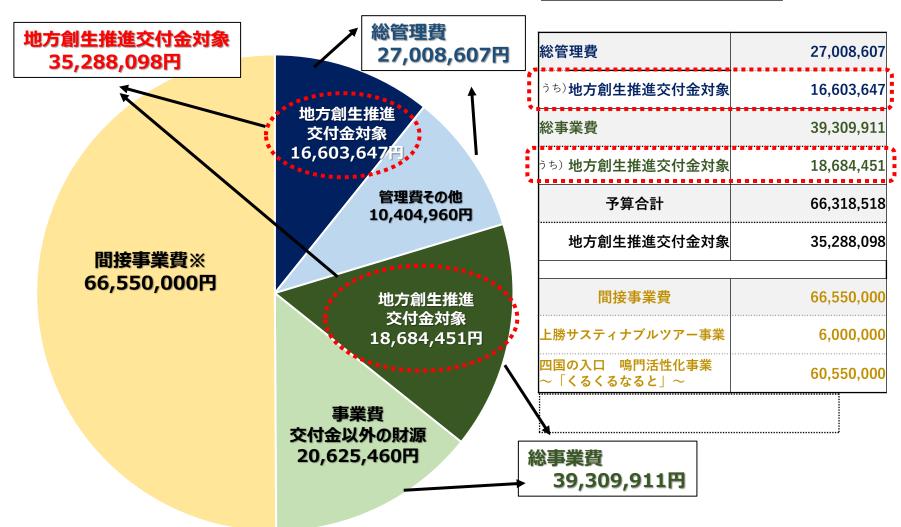
説明Ⅱ

●イーストとくしま観光推進機構の取組について



a.令和3年度イーストとくしま観光推進機構予算状況

総予算額132,868,518円



※間接事業費: 当法人の予算には計上されないが、当法人が中心となり、地域の事業者を取りまとめ、計画書等を国に提出し、採択されることで、 国が事業主体となるものや、国から事業者に直接補助金が交付される事業

●イーストとくしま観光推進機構の取組について



a.令和3年度イーストとくしま観光推進機構の予算・実績

地方創生推進交付金の事業経費内訳

/ H /	₩	- 1	П)
(#1	<u> </u>		п	,

	予算額	実績額	差
管理運営経費	17,960,000	16,603,647	1,356,353
(1)プロバー等人件費・組織管理運営経費	17,960,000	16,603,647	1,356,353
事業経費	18,760,000	18,684,451	75,549
①新たな旅行スタイルに対応したニューツーリズムの推進事業	14,520,000	14,510,781	9,219
(1)東徳島トレイル開発事業	4,500,000	2,794,990	1,705,010
・ファムツアー実施費、WEBプロモーション委託費、トレイル冊子印刷費等	4,500,000	2,794,990	1,705,010
(2)ウォーターウェイツーリズム開発事業	4,000,000	5,644,968	△ 1,644,968
・旧吉野川観光資源等調査委託費、観光PR動画制作・放送業務委託費等	4,000,000	5,644,968	△1,644,968
(3)クラフト&フードツーリズム開発事業	3,500,000	4,922,253	△ 1,422,25 3
・観光コンテンツ造成委託費、WEBプロモーション委託費、誘客に係るセールス費等	3,500,000	4,922,253	△1,422,253
(4)ナイトタイムツーリズム開発事業	2,520,000	1,148,570	1,371,430
・藍のれんのあるまちづくり推進事業助成金	2,520,000	1,148,570	1,371,430
②シビックプライド醸成・創業人材育成事業	4,240,000	4,173,670	66,330
・観光・住民満足度等調査委託費、観光コディーター養成講座開催費、協議会等開催費、 WEBプロモーション委託費等	4,240,000	4,173,670	66,330

合計 36,720,000 35,288,098 1,431,902

●イーストとくしま観光推進機構の取組について



b.令和3年度イーストとくしま観光推進機構の主な事業内容

地方創生推進交付金のほか、観光庁、県、四国運輸局等と連携し積極的な補助金などの財源確保に努め、県 東部圏域の新たなコンテンツ造成を始めとする各種取組を実施。

- ★地方創生推進交付金を活用した事業 35,288,098円
 - ●R3~5年度の3ヵ年計画に基づく取組み

【ニューツーリズム推進を軸とした新たな事業創出による地域活性化の実現】

- HIKE! TOKUSHIMAプロジェクト事業 ●フード&クラフトツーリズム推進事業
- WaterWay コンテンツ造成事業
- ●WEBプロモーション事業

- ●藍のれんのあるまちづくり推進事業
- ●観光コーディネーター養成講座開催事業 ●観光地域づくりに関する住民意識調査事業
 - ●その他事業・管理費







★地方創生推進交付金以外の補助事業

〈直接事業〉 9,639,954円

- ●とくしま再発見!マイクロ・ツーリズム推進事業(961千円:県補助事業)
- ●募集型企画旅行支援事業(622千円:県補助事業)
- HP トレイル専用ページ作成事業 (550千円: 県補助事業)
- ●その他ニューツーリズム推進事業(3,779千円:県補助事業)
- ●その他事業・管理費(3,728千円: 県補助事業)

66,550,000円 く間接事業>

- ●上勝サスティナブルツアー事業(6,000千円:四国運輸局事業)
- ●四国の入口 鳴門活性化事業 ~「くるくるなると」~(60,550千円:観光庁補助事業)







イーストとくしま観光推進機構 令和3年度 事業報告

1 新たな旅行スタイルに対応したニューツーリズムの推進

- 東徳島トレイル開発事業 (HIKE! TOKUSHIMA)
- ウォーターウェイツーリズム開発事業(Water Way ツーリズム)
- クラフト&フードツーリズム開発事業(フード&クラフト)
- ナイトタイムツーリズム開発事業 (藍のれんのあるまちづくり)
 - ・ 四国の入口 鳴門活性化 ~「くるくるなると」プロジェクト~
 - ・ 上勝サスティナブル・ツアー

2 シビックプライド醸成・創業人材育成事業

○ 観光満足度・住民満足度等調査事業

(観光地域づくりに関する住民意識調査)

- 創業人材育成事業(観光コーディネーター養成講座)
 - ・とくしま再発見!「マイクロ・ツーリズム」推進事業助成金

2 WEBプロモーション事業(上記1、2のWEBプロモーション)

[4 新規会員の獲得について

(参考) 外

評価対象

(参 参 考 外

評価対象

(参象 fi 参象 fi 考外

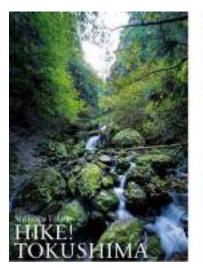


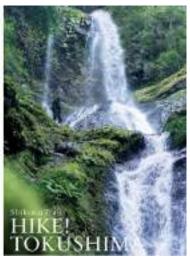
HIKE! TOKUSHIMA





素材集・WEBサイトが完成





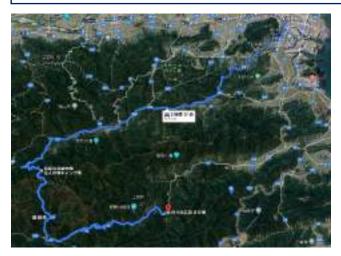




令和3年度より、ファムツアーの実施や商談会による旅行会社等への売り込みを本格化



HIKE! TOKUSHIMA ファムツアーの実施



コース1:上級者向けコース(登山を扱う旅行会社向け)

催行日:2021年10月19日~20日 (1日目)

徳島駅〜岳人の森〜砥石権現〜雲早山〜月ヶ谷温泉泊 (2日目)

月ヶ谷温泉~山犬嶽~雨乞いの滝~悲願寺~徳島駅



コース2:初級者向けコース(旅行会社向け)

催行日:2021年10月27日~28日 (1日目)

徳島駅〜星の岩屋〜山犬嶽〜ふれあいの里さかもと〜 山犬嶽〜月ヶ谷温泉〜雄淵〜灌頂ヶ滝〜神山温泉 (2日目)

神山温泉~雨乞の滝~岳人の森~建治寺~徳島駅

JTBGMTをはじめとする複数の旅行会社のほか、 Outdoor Japan、Akimama、.Hyakkei などアウトドア系メディアが参加



HIKE!TOKUSHIMA ファムツアーの実施(上級者向けコース)

日 程:10月19日(火)~20日(水)

行 程: (1日目) 岳人の森-砥石権現-雲早山-月ヶ谷温泉泊

(2日目) 山犬嶽-阿波地美獲あおき-雨乞いの滝-悲願寺

参加者:奥JAPAN、HiddenJapanTravel、Akimama、

OutdoorJapan、OrangePlanet、StudioBang-Do.

辻田友紀(登山ガイド)









HIKE!TOKUSHIMA ファムツアーの実施(初級者向けコース)

日 程:10月27日(水)~28日(木)

行 程: (1日目) 星の岩屋-山犬嶽-月ヶ谷温泉-雄淵-灌頂ヶ滝

-神山温泉泊

(2日目) 雨乞いの滝-岳人の森-建治寺

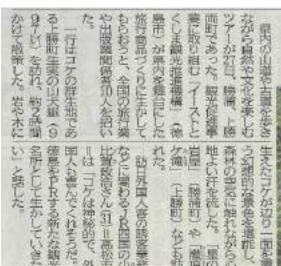
参加者:奥JAPAN、.Hyakkei、京都新聞旅行、パステルツアー、

豊和旅行、JTB GMT、Unbeaten Japan、四国旅客鉄道、

神戸新聞旅行社、StudioBang-Do





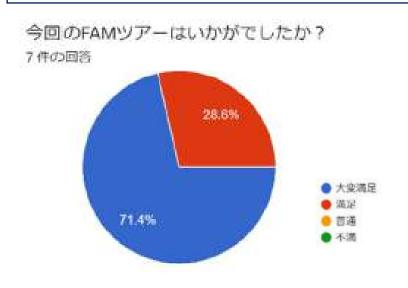




令和3年10月28日 徳島新聞朝刊

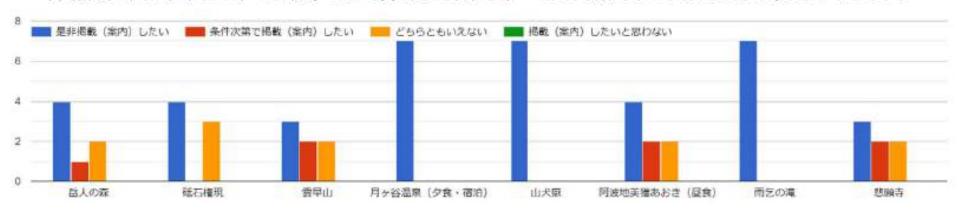


HIKE!TOKUSHIMA ファムツアー(上級者向けコース)参加者アンケート



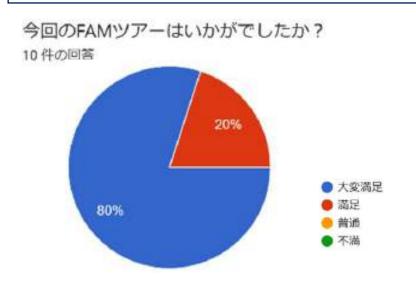
- ・自然も想像よりはるかに壮大できれいでした。
- ・歩いたコースのどれもが素晴らしかった。天候や紅葉が残念な部分もあったが、最高の時に当たれば素晴らしいことが容易に想像できた
- ・徳島の魅力をしっかりと感じられるツアーでした。
- ・とても魅力的なコンテンツをご紹介頂いて、お客様に 提供したいと思いますが、交通アクセスと安全確保、 対象マーケットについて検討が必要だと存じます。

今回訪れたスポットについて、記事として掲載したい、ツアーとして案内したいかどうかを教えてください。



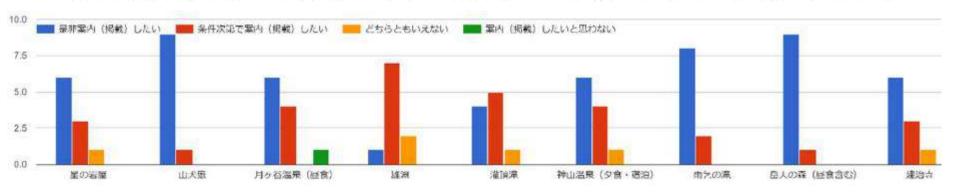


HIKE!TOKUSHIMA ファムツアー(初級者向けコース)参加者アンケート



- ・いずれのスポットも神秘的で素晴らしかった
- ・(行程上の上勝町)サスティナブルのスタディツアーや 葉っぱ収穫体験を体験等も盛り込んでいく必要がある
- ・大型バスでのアクセス不可なのでジャンボ、マイクロの手配が必要。その分費用が高くなる
- ・急斜面が多い山は団体では複数の添乗員が必要
- ・階段は何段あり、道は木道なのか砂利道なのかという情報をいただければ参加者に的確にアドバイスできる

今回訪れたスポットについて、記事として掲載したい、ツアーとして案内したいかどうかを教えてください。



参加者アンケートの内容を踏まえた助成制度の検討や販売戦略の構築を図る



HIKE! TOKUSHIMA を活用したツアー造成

高知新聞観光 様



神戸新聞旅行社 様



※緊急事態宣言を受け催行中止

パステルツアー 様



- ・高知新聞観光様は7月に3回実施(いずれも満員で催行) 令和4年度ツアーも募集中。
- ・主催者・参加者ともにコロナ禍のアウトドア需要に対応したコンテンツとして高評価
- ・ファムツアー参加の旅行会社(大阪府)が新たなコース(2022年度)を販売中